

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和5年8月31日

設置・運営主体	春日部市		
設置主体	春日部市		
事業所名 (施設名)	春日部市立第4保育所	種別	保育所
所在地	〒 344-0033 埼玉県春日部市備後西1丁目13番地1号		
電話	048-735-0066		
FAX	048-735-0066		
Email	hoiku04@city.kasukabe.lg.jp		
URL			
施設長氏名	宮崎 雅代		
調査対応担当者	宮崎 雅代 (所属、職名：春日部市立第4保育所 所長)		
利用定員	105名	開設年	昭和 46年 4月 1日
理念・基本方針			
<p>保育理念：一人ひとりの子どもに寄り添い、家庭や地域の人々と協力し合って、豊かな人間性を持った子どもを育成します。</p> <p>保育目標：明るく元気な子 思いやりのある子 自分で考えて行動できる子</p> <p>保育方針：</p> <p>(1) 心身共に健康に、安全で安定して過ごすことのできる環境の中で楽しく活動します。</p> <p>(2) 地域の人や異年齢・異文化の様々な関わりを通して一緒に遊ぶ楽しさを経験しながら、優しい心を育みます。</p> <p>(3) 自然や身の回り様々なものを遊びに取り入れ、物を大切にすることや生命の尊さに気づける経験を重ねていきます。</p> <p>(4) 「おもしろい」「やってみたい」という気持ちを大切に、意欲的に様々な活動に取り組む中で、自己を十分に発揮する力を育みます。</p> <p>(5) 言葉への興味や関心を育て、豊かな心・思考力・表現力の基礎を培います。</p> <p>(6) 一人ひとりを大切に、個性や個人差に配慮した保育を行います。</p> <p>(7) 地域から信頼される保育所をめざし、積極的に子育て支援を行います。</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	月曜日～土曜日 午前7時～午後7時		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	9	8	1		3
1歳児	16	12	1		3
2歳児	18	12	1		3
3歳児	20	17	} 1 (混合保育)		2
4歳児	21	17			
5歳児	21	20	} 1		2
計	105	86	5	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数	19人		
うち	保育士	17人	保健師・看護師 人
	栄養士・調理員	人	その他（委託調理員） 2人
非常勤職員数	6人（常勤換算 人）		
うち	保育士	3人	（常勤換算 1人）
	保健師・看護師	人	（常勤換算 人）
	栄養士・調理員	委託調理員 2人	（常勤換算 人）
	その他（委託用務員）	3人	（常勤換算 人）

（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 1人	非常勤： 0人
	退職	常勤： 0人	非常勤： 0人

(3) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢 42 歳（ 41.7 歳）

(4) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数 11 年（ 11.3 年）

（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	753 m ²
	児童1人あたり 7.17 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	1802 m ²
	児童1人あたり 17.16 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input type="checkbox"/> 1. はい <input checked="" type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震 <input type="checkbox"/> 1. はい <input checked="" type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	昭和 46年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・朝、夕の送迎時にご家庭の様子を伺ったり、保育所での様子を伝えることで保護者の方とコミュニケーションをとることを大切にしています。短い時間ではありますが、保護者に寄り添うことを一番大事にし、安心して思いを言えるような雰囲気作りを心がけています。
- ・保護者からいただいたご意見に関しては、伝えていただいたことを感謝するとともに、保護者の気持ちを受け止め、改善に努めています。
- ・保育所のしおり(重要事項説明書)に苦情窓口設置についての案内を掲載し、年度初めの懇談会で周知しています。
- ・各年齢の活動の様子を写真掲示しています。写真を見ながら子どもの様子を伝えあうことができている。また、掲示をきっかけにして会話が広がり、保護者の思いも引き出せるようにしています。
- ・昨年のコロナ禍においては、希望者を募っての懇談会でした。今年度は、4月に感染対策に努めながら各クラス懇談会を実施しました。また、日々のコミュニケーションの延長から場を変えて時間を設けることもありました。プライバシーに配慮した上で、保護者の思いを傾聴し、最終的には保護者が意思決定できるような懇談となるよう心がけています。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・見通しが良く、安心して探索活動などができる庭と思い切り体を動かすことのできる2つの庭があります。この緑豊かな2つの庭で子ども達は、興味・関心を深めながら自分の好きな遊びを見つけ、楽しんでいます。
- ・3歳以上児は混合クラスとなっていますが、年齢別に計画を作成し、保育を実施しています。年上への憧れや年下への思いやりなど、異年齢の良さを生かしつつ年齢に応じた発達への援助が行えるようクラスの枠を超え、連携を図っています。
- ・コロナ禍で地域の方との交流は実現できていませんが、隣接している武里地区公民館主催の市民センターまつりに、子ども達の製作物を出品しています。また、災害時の第1避難場所にもなっており、洪水の訓練では垂直避難も行っています。
- ・保育テーマは、平成27年より体力づくりを継続して行っています。現在は、「心と体を育む運動遊び」というテーマを掲げ、各年齢の発達に合わせた活動を楽しんでいます。色々な運動を通して友達とのやりとりも盛んになり、さらに関係が深められ、助け合って活動する姿が見られるようになりました。これからも心と体の両方を育てていきたいと思えます。活動の内容は、写真と解説で分かりやすく掲示をすることで情報発信もしているところです。
- ・クラスの様子を写真掲示で伝えています。今年度より保護者の行事参加が再開されましたが、コロナ禍の時と同じように掲示を行い、一人でも多くの保護者の方に保育所に関心を持ってもらえるように努めています。

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

1 回 （令和 元 年度）